

会長就任挨拶



2023 年 5 月 25 日
日本製薬団体連合会
会長 岡田安史

この度、日本製薬団体連合会の会長を拝命いたしました岡田安史です。就任にあたり、ご挨拶を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症は、パンデミックの発生から 3 年あまりが経過し、2023 年 5 月に世界保健機関（WHO）は新型コロナウイルス感染症に関する緊急事態宣言を終えると発表しました。国内では感染法上の分類が 5 類に移行し、「ウィズコロナ」に移行しました。そして、日本の経済・社会はいよいよ大きな転換期を迎えております。後期高齢者が増加する一方で、出生数の減少に拍車がかかっており、直近の実績では以前の推計より 7 年も早く出生数が減少していることが明らかとなっております。国民皆保険制度のもとで国民の豊かで健やかな生活を維持するためには、経済・財政・社会保障の抜本的見直しが不可欠な状況です。このような状況において、医薬品産業にも、国民皆保険の支え手として、自ら変革を遂げ続け、国民の健康増進に寄与するとともに、国の基幹産業として経済成長に貢献することが期待されています。

昨今、海外で承認されているにもかかわらず日本では使用できない未承認薬の増加、いわゆるドラッグラグ・ロスの顕在化、相次ぐ品質管理の問題や原薬の過度な海外依存に起因するサプライチェーンの脆弱性による医薬品の安定供給不安など、様々な課題が露呈しております。医薬品業界の使命は、アンメット・メディカルニーズを満たす有効で安全な医薬品を創出すること、ならびに国民の日々の生活に欠かせない高品質な医薬品を製造し、非常時にあっても安定供給を維持することです。日薬連会長として、各団体の意見や提言を傾聴しつつ、様々なステークホルダーの皆さまと対話し、立ちはだかる課題の解決に取り組み、健康寿命の延伸、経済成長の牽引、および経済安全保障の強化に大いに貢献してまいります。

（以 上）